



令和3年 年頭の

ごあいさつ



明 けましておめでとうござ
います。

新春を迎え、皆さまのご多幸
とご健勝を心よりお祈り申し上
げますとともに、日頃から市政
に対し、ご理解とご協力をいた
だき、心から感謝申し上げます。
さて、依然として、猛威を振
るう新型コロナウイルスはいま
だ終息の兆しが見えず、都市圏
を中心として全国的に感染者が
増加傾向にあります。市内では、
市民の皆さまが「新しい生活様
式」に沿った行動を実践してい
ただいていただくことから、感染者
が最低限にとどめられており改
めて市民の皆さまのご協力に感
謝申し上げます。

市民の皆さまの生命と安心・
安全な暮らしを守ることを最優
先に、落ち込んだ地域経済の回
復に向けて、今後も、国や県の
動向を注視しながら、市民の皆
さまの生活を守り、事業者の皆
さまを支えるため、機を逃すこ
となく必要な支援策を迅速に実
施できるよう取り組んでまいり
ますので、皆さまには、ご理解
とご協力をお願い申し上げます。
本年は、市の基本理念と将来
像を定めた第一次の総合計画
が最終年を迎えます。計画の具
現化に向け、各種施策を着実に
展開するとともに、持続可能な
開発目標であるSDGsの推進
と、次の世代に豊かな地域と明

明 けましておめでとうござ
います。

市民の皆さまにおかれまし
ては、希望に満ちた新年をお迎
えのことと心よりお慶び申し上
げます。
日頃から市議会活動に対しま
して、特段のご理解とご協力を
いただき、厚く御礼を申し上げ
ます。

昨年5月に議会の構成が変わ
り、新体制になって8カ月が経
過いたしました。新型コロナウイルス
ウィルス感染症の拡大防止の観
点から「新しい生活様式」によ
る、自粛制限の中での議員活動
となっており、一日でも早い終
息を願うものであります。

さて、現在、少子高齢化の急
速な進行や人口減少など、地方
を取り巻く情勢は、大変厳しい
状況にあると考えております。
議会といたしましては、産業
団地造成や企業誘致による雇用
の場の確保、そして子育て支援
の充実など、定住人口の増加に
向け、議会の持てる力を十分発

次の世代に豊かな 地域と明るい未来を

田村市長

本田 仁一

るい未来を引き継ぐため、地域
創生事業を推進してまいります。
地方創生という大きな変革期
の中、急速な少子高齢化が進行
し、地方経済の縮小や労働力不
足が懸念され、持続可能な社会
の構築、ICT化の推進、近年

デジタル化をはじめ、テレワー
ク環境の整備を推進するととも
に、デジタルを駆使したシティ
プロモーションなどにより、本
市のファンを新たに獲得し、関
係人口の創出、そして移住定住
につなげてまいりますと考えて
おります。

昨年、地域で精力的に活動さ
れている皆さまと懇談の場を設
けさせていただいたところ、市
の将来について、皆さまが真剣
に考え、市と協働して取り組め
るようなさまざまなアイデアを
お持ちであることを改めて教え
ていただき、市民の皆さまの声
を市政に反映することが大切で
あると再認識いたしました。

本年も皆さまの声を聴く機会
をより多く設け、市民一人一人
が住んで良かった、いつまでも
住み続けたいと思える田村市の
実現に向けて、引き続き、全力
投球し、希望に満ち溢れた年と
なるよう邁進してまいりますの
で、なお一層のご理解とご協力
をお願い申し上げます。年頭のごあ
いさつといたします。



揮できるよう、引き続き全力を
尽くしてまいります。

また、市民の代表であること
を強く認識し、市民の声や地
域の意見などを傾聴、尊重した
うえで責任ある行動をとり、二
元代表制の一翼を担う立場とし
て、市民の皆さまと行政との懸
け橋となり、引き続き、市民福
祉の向上、そして、田村市のさ
らなる発展と活性化のために努
力してまいります。

市民の皆さまが、ここに住ん
で良かったと心から実感できる
ような田村市の実現を目指し、
「市民のために審議し、市民の
ために決定する」という市議会
の基本理念を大切にしながら、
市民に開かれた議会運営を進め
てまいりますので、より一層の
ご支援ご協力を賜りますよう、
よろしくお願いたします。

結びに、市民の皆さまにとり
まして、今年一年が健康で希望
に満ちた幸せな年でありますこ
とを心よりお祈りし、年頭のあ
いさつといたします。

市民のための開かれた 議会をめざして

田村市議会議長

大橋 幹一